

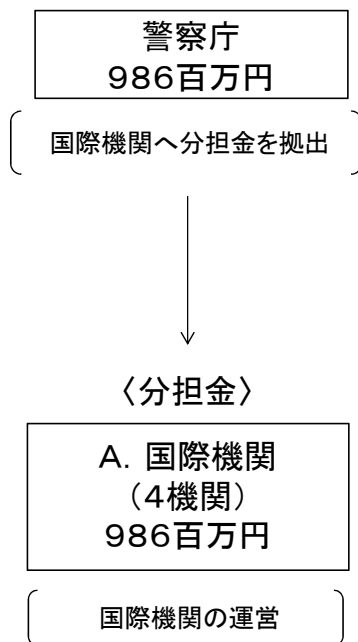
平成27年度行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	国際刑事警察会議等分担金			担当部局庁	刑事局組織犯罪対策部			作成責任者
事業開始年度	昭和28年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	国際捜査管理官 組織犯罪対策企画課犯罪収益移転防止対策室			国際捜査管理官 難波 健太 犯罪収益移転防止対策室長 早川 智之
会計区分	一般会計			政策・施策名	政策評価非対象			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	関係各国との連携を図ることにより、国際テロ、国際組織犯罪、国境を越えて行われるマネー・ローンダリング、テロ資金供与等の国際犯罪等への対応など、国際的な関係当局間の協力促進による犯罪対策及び捜査能力を強化する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	例えば、国外逃亡被疑者の逃亡先国の治安機関に対して捜査協力依頼を迅速に行うためには、国際刑事警察機構(以下「ICPO」という。)を通じた捜査協力要請が必要不可欠であり、また、国際テロ、国際組織犯罪、国境を越えて行われるマネー・ローンダリング等の国際犯罪等に対応するためには、国際的な枠組み・機関への継続的な参画を通じて、関係各国との連携を図っていく必要がある。このため、ICPOをはじめ、日本が加盟する国際機関等の運営に必要な経費として、各加盟国で分担金を拠出する。 なお、金融活動作業部会(FATF)分担金、アジア・太平洋マネー・ローンダリング対策グループ(APG)分担金については、関係省庁と支出を分担している。							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	763	768	987	1,056	1,038	
		補正予算	▲0.4	▲0.6	▲0.9			
		前年度から繰越し	0	0	0	0		
		翌年度へ繰越し	0	0	0			
		予備費等	0	0	0			
		計	762.6	767.4	986.1	1,056	1,038	
	執行額	763	767	986				
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由	定量的な成果目標と24～26年度の達成状況・実績						
	定量的な成果目標	我が国は、ICPOを通じた警察組織間の協力を活発に行っている。これは、代替指標に参考指標として示した「国際犯罪に関する情報の交換件数」の増加にも表れている。						
	代替目標	代替指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
	国際機関との協力関係の促進	(参考指標) 国際犯罪に関する情報の交換件数 (ICPOLルート:件数は暦年)	実績	件	63,810	76,104	88,196	
		目標値	-	-	-	-		
		達成度	%	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	分担金の拠出件数			活動実績	件	4	4	4
				当初見込み	件	4	4	4

単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	支出先上位10者リストのとおり			単位当たり コスト	百万円	763	767	986	-
				計算式	/	-	-	-	-
平成 27・28 年度 予算 内訳 (単位： 百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	分担金	1,056	1,038						
	計	1,056	1,038						

事業所管部局による点検・改善						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	犯罪の国際化に伴い、国際的な関係機関との協力を実施する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	各機関とも加盟主体は国であり、地方自治体、民間等へ委ねることはできない。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	犯罪の国際化に伴い、国際的な関係機関との協力を実施する必要がある。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	警察組織間の協力関係を実現し得る唯一の世界的な警察機関や国際的な関係当局間の協力促進を実現するための国際機関等への必要な支出である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	各分担金の事業目的、用途については、年次総会等において確認し、決議されていることから妥当である。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	各分担金の分担率は、年次総会等において審議・決議されていることから妥当である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	費目・用途については年次総会等において、真に必要なものとなるよう決議されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	年次総会等に積極的に参加し、コスト削減及び効率化のための取組を行うことを求めている。		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	参考指標として示したICPOを通じた情報交換は年々増加しており、成果を挙げているといえる。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	各機関とも、国際的な関係当局間の協力促進にあたって代替できる手段・方法はない。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	我が国におけるICPOを通じた情報交換は年々増加しており、見込みに見合ったものである。		
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	データベースや通信インフラの整備が進んだ結果、我が国におけるICPOを通じた情報交換は年々増加しており、整備された施設及び成果物は十分に活用されているといえる。		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	金融活動作業部会(FATF)分担金は、財務省が1/3、警察庁、金融庁、外務省、法務省が各1/6をそれぞれ負担している。		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
	金融庁、法務省、外務省、財務省		金融活動作業部会(FATF)分担金	アジア・太平洋マネー・ローンダリング対策グループ(APG)分担金は、警察庁が1/3、金融庁、法務省、外務省、財務省が各1/6をそれぞれ負担している。		
	金融庁、法務省、外務省、財務省		アジア・太平洋マネー・ローンダリング対策グループ(APG)分担金			
点検・改善結果	点検結果	分担金の用途については、各機関ごとの年次総会等における決算報告により、その状況について把握している。				
	改善の方向性	今後も関係各国との連携を図ることにより、国際テロ、国際組織犯罪、国境を越えて行われるマネー・ローンダリング、テロ資金供与等の国際犯罪等への対応など、国際的な関係当局間の協力促進による犯罪対策及び捜査能力の強化が必要である。我が国としては、年次総会等の場において予算総額増大の抑制を求めるとともに、分担金を抑制する取組を行っている。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、適切かつ効率的な事業実施に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	特になし					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	当初1-6	平成23年度	3	平成24年度	3	
平成25年度	79	平成26年度	73			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
分担金	ICPOの運営に必要な経費	962	-	-	-
計		962	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	-
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	-
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	-
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際刑事警察機構(IGPO)	IGPOの運営に必要な経費の分担金	962	-	-
2	経済協力開発機構金融活動作業部会(FATF)	経済協力開発機構金融活動作業部会の運営に必要な経費の分担金(日本の分担金のうち、財務省が1/3、警察庁、金融庁、法務省及び外務省が各1/6を支出している。)	9	-	-
3	アジア・太平洋マネー・ローンダリング対策グループ(APG)	アジア太平洋マネー・ローンダリング対策グループの運営に必要な経費の分担金(日本の分担金のうち、警察庁が1/3、金融庁、法務省、外務省及び財務省が各1/6を支出している。)	9	-	-
4	エグモント・グループ	エグモント・グループの運営に必要な経費の分担金	6	-	-
5					
6					
7					
8					
9					
10					